

各 位

令和6年2月21日

兵庫県空手道連盟 事務局

令和6年度公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ3
養成講習会受講のご案内

本年度のコーチ3養成講習会のご案内をお送りします。

全空連では、書類の提出と、インターネットサービスによる申込の両方を行うよう、受講希望者に義務付けております。

つきましては、受講希望者は、同送の書類の提出並びに下記ホームページからの資料の閲覧及び申込を各期限までに行ってください。

□資料提供ホームページ

兵庫県空手道連盟ホームページ(Event schedule内最上部)

URL : <http://hyokuren.jp>

送付書類：受講希望者推薦書・公認スポーツ指導者資格取得基準

※受講の手引き等については公益財団法人日本スポーツ協会の「指導者マイページ」にて必ずご確認ください。

記

1. 受講資格

以下①～③の基準を全て満たし、かつ④～⑤のいずれかを満たすもの

①公認4段以上

②満28歳以上 *年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。

③空手道歴12年以上(満15歳より数える)

④空手道コーチ2として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

※2023年度コーチ2養成講習会修了者の申込みは不可とする。

⑤資格保有者ではないが国際的レベルの競技会(※)に選手として参加もしくはコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

※「国際的な競技会」について

協力団体主催の大会やシリーズA・プレミアリーグなどのオープンな国際大会は対象外です。世界空手連盟主催の「世界空手道選手権大会」「世界カデット、ジュニアアンドアンダー21空手道選手権大会」、アジア空手連盟主催の「アジア空手道選手権大会」「アジアカデット、ジュニアアンドアンダー21空手道選手権大会」、国際オリンピック委員会主催の「オリンピック競技大会」「ユースオリンピック競技大会」、アジア・オリンピック評議会主催の「アジア競技大会」などが対象です。

<裏に続く>

※コーチ3の役割について

- (1) ブロック～全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して
競技力向上を目的としたコーチングを行う
- (2) トップリーグ、実業団のコーチングアシスタント(指導補助員)

2. 申込方法

※兵空連事務局へ書類を提出の上、各自インターネットからの申請が必要

- ★ 書類提出とインターネット申込双方の手続きが必要となります。
どちらか一方のみでは受講を受付できませんのでご注意ください。
- ★ 2021年度より受講者本人がインターネットサービス「指導者マイページ」からお申込みができる者と受講基準が追加になっております。

①兵空連事務局へ書類を提出

提出期限：令和6年3月18日(月) ※全空連に19日(火)発送予定
提出書類

(1) 受講希望者推薦書

★すべての項目を、完全に記入してください。

(2) 全空連・JSPO会員証のコピーを貼付してください。

(送付先) 〒651-0056 神戸市中央区熊内町5丁目9-19 K I C内
兵庫県空手道連盟 事務局 宛
TEL:078-891-6651 FAX:078-242-0701
E-Mail:entry@hyokuren.jp

提出方法 . . . 郵送・FAX・E-Mail可。

②インターネットからの申請

申請の期限：令和6年3月25日(月)17:00まで

★インターネットによる申請の際、認証コードが必要です。

認証コード . . . 2024coach3

3. 専門科目講習会開催期日・場所(予定)

(前期)令和6年9月27日(金)～9月29日(日)2泊3日

日本空手道会館

(後期)令和7年 1月17日(金)～ 1月19日(日)2泊3日

日本空手道会館

4. 注意事項

- (1) 全空連の会員登録未登録者及び失効者は、受講期間中に会員登録することを条件に受講を認める。
- (2) 受講条件を満たしている方のみ希望願います。お申込みの際、再度受講資格があるかご確認をお願いいたします。(受講資格が満たない場合、推薦出来ません。)

令和6年度公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ3養成講習会 受講希望者推薦書

提出期限：令和6年3月18日(月) ※全空連に19日(火)発送予定
 提出方法・・・ 郵送・FAX・E-Mail可。

＜受講条件＞ 以下の①もしくは②のいずれかを満たしている者

【必須】インターネットサービス「指導者マイページ」からご自身で申込ができるもの

①空手道公認コーチ2資格保有者

②コーチ2資格保有者ではないが国際レベルの競技会に選手として参加もしくはコーチ・監督として帯同の経験がある者

＜記入方法＞

①に該当する者は受講条件欄の①に○印を記入すること

②に該当する者は受講条件欄の②に○印を記入し、競技歴・指導歴の欄に参加実績を記入すること

◆「国際レベルの競技会」について

協力団体主催の大会やシリーズA・プレミアリーグなどのオープンな国際大会は対象外です。世界空手連盟主催の「世界カデット、ジュニアアジア選手権大会」、アジア空手連盟主催の「アジア空手選手権大会」「アジアカデット、ジュニアアジア選手権大会」、国際オリンピック委員会主催の「オリンピック競技大会」「ユースオリンピック競技大会」、アジア・オリンピック評議会主催の「アジア競技大会」などが対象です。

兵空連会員No.	氏名	受講条件(○印)		競技歴 (出場した国際大会名)	指導歴 (コーチ・監督として帯同した国際大会名)
全空連会員No.		①	②		
—					

＜全空連会員証貼付＞

＜JSP O会員証貼付＞

別表 (公認スポーツ指導者 資格取得基準)

種別	資格取得基準			
	公認段位	年齢	空手道歴	受講条件
コーチ 4	5 段以上	32 歳以上	15 年以上	①空手道コーチ 3 として指導実績があり、国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同した相当の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
コーチ 3	4 段以上	28 歳以上	12 年以上	①空手道コーチ 2 として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②資格保有者ではないが国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ③全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
コーチ 2	3 段以上	24 歳以上	7 年以上	①空手道コーチ 1 資格保有者で都道府県空手道連盟が認める者。 ②資格保有者ではないが全国レベルの競技者として、また全国レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)
コーチ 1	2 段以上	20 歳以上	4 年以上	地域の空手道教室等において、個々の年齢・性別などに合わせ実際に空手道を指導し、都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)

注) 1) 年齢は受講年度の 4 月 1 日現在の満年齢をいう。

2) 空手道歴は満 15 歳より数える。

3) 資格取得後は資格有効期限の半年前までに 1 回以上、本連盟が主催する更新研修会を受講しなければならない。